

転入者の地域密着型入所（入居）サービスの利用について

平成28年6月17日

鴻巣市介護保険事業者集団指導

地域密着型サービスは高齢者が要介護状態となっても、できる限り住み慣れた地域で生活を継続できるようにすることを目的に創設されたサービスであり、当該サービスを利用できるのはサービス事業者が存在する市区町村の被保険者に限られます。

したがって、法令上では地域密着型サービスを利用することを目的として本市に転入されることは可能です。

しかし、そのような利用は地域密着型サービスの趣旨に反した利用であると考えます。また、本市における他の被保険者に対してのサービス利用を阻害する要因ともなり、地域密着型サービスの適正な運営の確保が困難になるだけでなく、介護保険財政にも少なからず影響があります。

そこで、鴻巣市においては、転入日から原則6か月以上経過した日から地域密着型サービスを利用できることとします。

なお、やむを得ない事情により、6か月より前にサービスを利用する希望がある場合は事前に長寿いきがい課までご連絡ください。

※当該制限は通所・訪問サービスには適用されません。